

令和2年3月10日

保護者の皆様

新居浜市立浮島小学校
校長 築山 信雄

令和元年度 学校教育に関するアンケートの結果について

春寒の候、皆様にはますますご健勝のことと存じます。平素より、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

本校では、この1年間、学校の教育目標「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育てる」の具現化に向けた教育活動に取り組み、具体目標として「かしこく」「なかよく」「たくましく」を合言葉に具体的な実践を行ってまいりました。また、東中校区では「えがおであいさつ」という小中連携の実践目標を掲げて取り組んでまいりました。

さて、去る1月16日（木）、浮島公民館におきまして、令和元年度学校運営協議会を開催いたしました。本年度の教育活動全般について、教職員の自己評価及び児童・保護者アンケート結果に基づく成果と課題、改善策の説明を行い、学校運営協議会委員の皆様から忌憚のないご意見やご質問、ご感想を賜りました。次年度に向けて、本委員会の貴重なご意見等を踏まえ、次のように重点改善事項を設定し取り組んでまいります。今後とも、浮島小学校の教育活動へのご協力、ご助言をいただけますようよろしくお願いいたします。なお、詳細については、後日ホームページに詳しく掲載する報告資料をご参照ください。

1 かしこく（確かな学力の定着）

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」を目指して、すべての児童が「わかる」「できる」と実感できる授業改善の取組を継続して行います。
- (2) 「すすめ」自主学習について、基礎学力の定着及び思考力や表現力が身に付くよう内容を工夫し、家庭と連携して充実した家庭学習になるように努めます。
- (3) 朝の学習タイムを継続して行い、国語科、算数科を中心に基礎学力の定着を図ります。

2 なかよく（心の育成）

- (1) 児童の安全確保を目指してまもるくんと連携するとともに、下校時の生徒指導や交通安全指導を徹底して行います。
- (2) 今後も児童が楽しく学校へ通うことができるよう、学級遊びやなかよし班活動などを継続して行い、縦や横のよりよい人間関係づくりを推進します。

3 たくましく（体づくり）

- (1) 昼休みの外遊びの奨励や水泳・陸上の全校体制での指導を継続するとともに、えひめITスタジアムやレッツチャレンジ浮島の活動を積極的に取り入れ、体力づくりへとつなげます。
- (2) 食育や健康教育について給食便りや保健便り等、各種便りを通して、家庭への啓発を行い、家庭と協力しながら、好き嫌いなく食べる児童を育てます。

4 地域との連携・協働

- (1) 今後も、ホームページや学校、学年だより、マチコミメール等を通してさらに保護者や地域が望む情報提供に努め、多くの方に来校してもらえる「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。
- (2) 行事内容の改善や呼び掛けを行うことで、さらにPTA行事や地域行事の参加率の向上(特に男性)を目指します。

令和元年度児童・保護者・教職員アンケート集計結果（過去2年間との比較）

アンケートの評価を4点満点にしてその平均値を示した。
 (4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:まったく思わない)

領域		児童 H29	児童 H30	児童R1	保護者 H29	保護者 H30	保護者 R1	教職員 H29	教職員 H30	教職員 R1
かしこく	1 「すすめ」(自主学習)をがんばっている	3.5	3.2	3.2	3.2	2.9	3	3.1	3	3
	2 「話す力・聞く力」「読む力」「書く力」が付いてきている。	3.3	3.2	3.3	2.9			3.1	3.2	2.8
	3 授業の内容をよく理解し学力が付いてきている。	3.6	3.4	3.6	3	3.1	3.1	2.8	2.9	3.1
	4 たくさん読書をしている。	3	2.7	2.7	2.6	2.4	2.3	2.2	3.1	3
	5 教師は、分かりやすい授業になるように授業改善をしている。					3.2	3.3		3.4	3.2
なかよく	6 楽しく学校に通っている。	3.7	3.5	3.5	3.7	3.5	3.6	3.8	3.4	3.6
	7 友達を大切にし、仲よく生活している。	3.8	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5	3.5	3.4
	8 道徳の時間に、自分の考えを書いたり発表したりしている。	3.4	3.2	3.3						
	9 清掃やボランティア活動、係活動、家の手伝いなどを進んでいる。	3.3	3.2	3.3	3	3	2.7	3.1	3.6	3.5
	10 学校は、いじめの未然防止や早期解決に取り組んでいる。					3.1	3.3		3.6	3.5
たくましく	11 自分から気持ちのよいあいさつをしている。	3.8	3.5	3.5	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.1
	12 外遊びや運動を進んで行うなど体力づくりをしている。	3.7	3.4	3.4	3.3	3.1	2.9	3.4	3.4	3.3
	13 アレルギー対策をしている。(好き嫌いなく何でも食べている。)	3.6	2.9	3.1	3	2.9	2.8	3.7	3.5	3.6
	14 「早寝早起き朝ごはん」などの規則正しい生活ができています。	3.5	3.3	3.2	3.2	3.1	2.9	3.1	3.6	3.3
	15 交通マナーを守り安全に気を付けている。	3.9	3.7	3.7	3.5	3.4	3.4	3.3	3.4	3.2
	16 学習や運動、学校行事などに目標をもってチャレンジした。		3.4	3.5			3.2			3.3
地域との連携・協働	17 学校は、児童の安全確保のため、適切な配慮を行っている。				3.3	3.5	3.5	3.2	3.8	3.5
	18 学校は、各種連絡等で積極的に情報提供をしている。				3.2	3.5	3.6	3.7	3.6	3.8
	19 学校は、家庭・地域と連携して教育を進めている。				3.3	3.4	3.4	3.8	3.7	3.4
	20 PTA活動や学校行事に積極的に参加している。				3.1	3.3	3.1	3.6	3.6	3.2

注・・・評価内容を変更したため、経年変化が記載できない項目があります。ご了承ください。

令和年度 学校評価結果の考察（概要）

「かしこく」の領域では、児童、保護者、教職員全てが、ほぼ例年通りの結果となりました。「学力が付いてきている」の項目については、平均3を上回ってはいますが、児童に比べ、保護者、教職員は0.5ポイント低い結果となりました。また、本校の課題であり、昨年度より力を入れている『話す力・聞く力』『読む力』『書く力』が付いてきている」の項目については、教職員の評価が低くなっており、確かな学力の定着と向上に向けた取組をさらに工夫していく必要性を感じる結果となりました。読書については、昨年度から家庭での読書についても質問に含めたこともあり、児童と保護者の評価が低い実態です。特に保護者が昨年度より低い評価となっています。教職員の評価が3.0という結果から学校と家庭での状況に差があると考えられます。授業改善に関する項目では、教職員と保護者ともに一定の評価が得られました。

「なかよく」の領域は、全般的に高い評価でした。「楽しく学校に通っている」、「友達を大切にし、仲よく生活している」の項目は、児童・保護者・教職員ともに高い評価となっています。浮島小学校の特色である地域に見守られながら、温かい環境の中で、のびのびと育っていることが評価として表れています。

「清掃・ボランティア」については、児童・教職員の評価はほぼ変わらず、高い評価となっており、児童が学校で頑張っている様子がうかがえます。しかし、保護者の評価は昨年度より低くなっており、家庭での手伝いが不十分であると考えられます。

「たくましく」の領域は、保護者の評価が全体的に低下しており、3領域の中で最も低い評価となっています。特に、「外遊びや運動を進んで行うなど体力づくりをしている」「好き嫌いなく食べている」「早寝 早起き 朝ごはん」の項目については3ポイントを下回りました。

特に、「早寝 早起き 朝ごはん」や「規則正しい生活」の項目は、保護者、教職員ともに評価が低下しました。教職員に尋ねたアレルギー対策については良好な結果でした。保護者と教職員の協力体制の下、児童ががんばっていると実感できるような取組をしていく必要があります。

「地域との連携・協働」では、全体的に高い評価となっています。特に「各種連絡等で積極的に情報提供をしている」の項目については、保護者、教職員共に昨年度を上回る結果となりました。ホームページで学校の様子を積極的に伝えていることや今年度より学年だよりを発行するようになったことなどの成果が表れていると考えられます。しかし、「PTA活動や学校行事に積極的に参加している」に関しては、保護者、教職員ともに昨年度を下回るという結果となりました。コミュニティ・スクールとの関連からも、学校・家庭・地域との連携協働は、今まで以上に力を入れて取り組んでいく必要があります。

次に、成果と課題、改善策を述べます。

領域	成果(○)と課題(●)、両方(□)	改善策
か し こ く	<p>● 1 「すすめ（自主学習）」については、児童と教職員の評価は昨年とほぼ同じである。保護者の評価は、昨年より若干上回ったが、2年前に比べると下がっている。家庭学習の定着に向けた取組を見直す必要がある。</p> <p>□ 3 「授業内容の理解」について、児童の評価がかなり上がった。 しかし、教職員の『「話す力・聞く力」「読む力」「書く力」が付いてきている』の評価は低下しており、表現力の育成を更に進めていく必要である。</p> <p>● 4 「読書」については、教職員の評価に比べ、児童と保護者の評価はかなり低い。</p> <p>○ 5 「授業改善」については、教職員の実践について、保護者からも一定の評価を得ることができている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「すすめ（自主学習）」について、4月に保護者と共通理解を図り、協力体制を築く。 ・ プリント学習だけでなく、自学ノートを活用する等、幅をもたせ自分に合った方法で進めるように改善する。 ・ 家庭学習ノートを見せ合うこと等を取り入れ、友達の自学の方法から学んでいく。 ・ 話すこと、聞くことは楽しい、伝えることはうれしいと感じる体験を積むように授業を工夫したり、行事等に取り入れたりする。 ・ 今後も継続してユニバーサルデザインの授業と「主体的・対話的で深い学び」を中心に、授業改善に取り組んでいく。 ・ 学校での読書習慣を家庭に広めていくため、月に一度、家読の日は親子読書とし、親子で読書を楽しむ習慣化を図る。 ・ 児童の「おすすめの本」を紹介し合う等、本に興味をもつ活動を取り入れる。

<p>なかよく</p>	<p>○ 6「楽しい学校」については、全体に高評価である。</p> <p>○ 7「友達を大切にし、仲よくする」については、引き続き高い評価となっている。縦割り班活動、特別支援学級との交流、なかま集会での取組などの成果と考えられる。</p> <p>□ 9「清掃やボランティア」については、高い教職員の評価に比べて、保護者の評価は低くなっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ さらに児童理解に努め、一人一人の児童に合わせた指導を充実させる。 ・ 個々の児童が活躍できる場（授業、行事、集会等）を積極的に取り入れる。 ・ 学級遊びやなかよし班活動などの取組を継続することで、縦や横のよりよい人間関係づくりを推進する。なかよし班活動においては、高学年の児童の自主的な計画を大切にし、前向きにチャレンジする力を育てていく。 ・ 学校へ行こうデーの参観日について、年に一度、児童の清掃活動などの授業以外の様子も知っていただくように時間帯に幅をもたせる。
<p>たくましく</p>	<p>● 12「外遊び・運動」については、保護者、教職員の評価（特に保護者）が下がっている。</p> <p>□ 13「好き嫌いなく食べる」については、児童と教職員の評価は上がっているが、保護者の評価は低下している。</p> <p>● 14「早寝 早起き 朝ごはん」や「規則正しい生活を送っている」は、全体的に評価が下がった。保護者、教職員については大きく低下した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼休みの外遊びの奨励や水泳・陸上の全校体制での指導を継続する。 ・ えひめITスタジアムやレッツチャレンジ浮島の活動を積極的に取り入れ、体力づくりへとつなげる。 ・ 給食では好き嫌いなく食べている児童がほとんどなので、食育だよりやホームページ等により、家庭へ食育の啓発を行う。 ・ 学校へ行こうデーの参観日について年に一度、給食の様子なども観ていただき、家でも学校でも好き嫌いなく食べる習慣化へとつなげる。 ・ 定期的に基本的な生活習慣強化週間を設定し、自分を振り返ることで規則正しい生活習慣の定着を図る。（学級だより、保健だより等で発信、共有する。） ・ 学校保健委員会の内容を固定せず、様々な分野についても取り上げるよう工夫する。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域との連携・協働</p>	<p>○ 17 「安全確保」について、保護者と教職員ともに評価が高い。</p> <p>○ 18 「情報提供」については、保護者、教職員ともに評価が大きく上がった。</p> <p>● 20 「PTA活動、学校行事への参加」については、保護者、教職員ともに評価が低下した。父親の参加が少ないという指摘もある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も学校の施設・設備の安全点検を確実にを行い、必要な箇所の修繕を実施する。 ・ 今後も毎学期、定期的に様々な内容で避難訓練を実施し、教職員、児童の安全意識の高揚に努める。 ・ 今後も、学校便り、ホームページ、学年だより、案内文書、マチコミメール等で、保護者や地域への積極的な情報提供ができるよう、丁寧な対応を行っていく。 ・ 参加率は悪くはないが、継続して、PTA活動、各行事の内容の改善や参加の呼び掛け(特に父親)を行う。 ・ 参加人数が増えるように日程などを見直す。
--	--	--

(自由記述の意見から)

「学校・家庭・地域の連携」、「行事の時期」、「通学路の安全確保」、「学年だよりの配布」についてご意見をいただきました。

十分に検討し来年度以降の学校運営に活かしていきたいと思っております。ご意見ありがとうございました。

学校運営協議会委員の意見(令和元年度)

領域	評価	意見 (改善点を中心に)
か し こ く	A・・・33% B・・・67% C・・・0% 総合・・・B	<ul style="list-style-type: none"> ・ すすめの勉強(自主学習)をする時に、自分からするようになった。 ・ 自宅学習が身に付いてきている反面、「話す力、聞く力」「読む力」等が弱いのは、人とのコミュニケーションや家庭でのコミュニケーションが少ないためではないだろうか。(ゲーム、テレビ等が多い。) ・ 「読む力」は読書と結びついているので、どんどん読書をするよう、子どもが興味を持てるような本のすすめが必要。 ・ 子どもがよく図書を借りて帰っているので、読書は家庭でも行っているものと思われる。 ・ 中学生になると読書する姿を見なくなる。習慣付けのため、本を読む機会を増やしてほしい。 ・ 高い評価を継続できている。先生方の努力と思われる。 ・ 児童に分かりやすい授業をしていると思う。 ・ 理科などは、実験をより多く取り入れると、興味・関心が増すと思う。 ・ 夏休み等の長期の休み中、以前は宿題や勉強を学校で見られる先生がいた。今後、そのような形はできないだろうか。
な か よ く	A・・・90% B・・・10% C・・・0% 総合・・・A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校時は、楽しそうに通学している。 ・ 登校時については、お互いに誘い合って行っており、仲よくしている。全般的に、日常も仲よく楽しく遊んでいるように思われる。いじめについては、無いものと思われる。 ・ 少人数ならでは、上・中・下級生が仲よく一緒にいるのをよく見かける。 ・ 全体的に仲良くできていて、良い学校だと思う。 ・ 低学年が公民館にてゲームを行っている。あいさつなど礼儀指導を行っている。 ・ 家庭でのお手伝いを積極的にする取組を検討してはどうか。(週に1回お手伝いの日を決めるなど。) ・ 交通マナーに気を付けてほしい。 ・ 大勢の中にいる環境(他校との合同行事)を計画してみてもどうか。

たくましく	<p>A・・・50%</p> <p>B・・・50%</p> <p>C・・・0%</p> <p>総合・・・B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつがよくできている。 ・ あいさつは、大きな声でできている。 ・ あいさつはよくできており、地域の人も感心している。 ・ あいさつについては、低学年の児童は、積極的に行っている。高学年は、はずかしいのか、今ひとつと思う。 ・ ゲームをする時間が多すぎる。 ・ 昼休みに外で遊んでいる風景を見かけるが、休日のグラウンドが空いていると、外で遊んでいないのか、体力づくり（ソフト、サッカー）をしていないのか分からない。 ・ サッカー、ソフトボール等のスポーツをしている子どもが少ないので、増えるようにしていきたい。 ・ 朝ごはんを食べたか、日記につけてはどうか。（親も気にするかもしれない。） ・ 下校後の自転車の乗り方が悪い。 ・ 3年生の自転車検定に合格した場合には、浮小用のステッカーを付けるようにすればよいのではないだろうか。 ・ 海が近いので、海を活用した授業や取組を増やすのはどうだろうか。
地域との連携・協働	<p>A・・・60%</p> <p>B・・・40%</p> <p>C・・・0%</p> <p>総合・・・A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全確保の適切な配慮や情報提供はできていると感じる。 ・ 自治会にも「浮小だより」が配付、回覧されており好評である。 ・ メンバーの固定化が今後の課題である。 ・ 地域の方の参加がやや固定化している。要検討。 ・ 地域との連携は、公民館を通じて行っているのだが、参加者が固定化しているのが課題と思われる。 ・ 地域・学校合同行事、地域行事等に、保護者の参加が少ない。 ・ 地域の方の参加率が悪いのではないだろうか。（対策は難しい。） ・ 大きな神社（八幡神社）があるので、その歴史などの学習を取り入れてはどうだろうか。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 総じて学校運営が上手く行われていると思う。今後もよろしく願います。 ・ 先生方の働き方改革について、過重労働になっていないだろうか。

※評価はA・B・Cの3段階による

※ お世話になりました。来年度の取組に活用させていただきます。